

平成29年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年10月14日

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン 上場取引所 東
 コード番号 7608 URL <http://www.sk-japan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八百 博徳
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 岡崎 栄一 TEL 06-6765-0670
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月14日 配当支払開始予定日 平成28年11月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第2四半期の連結業績（平成28年3月1日～平成28年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第2四半期	2,325	△11.7	102	467.3	99	484.4	93	100.6
28年2月期第2四半期	2,634	△31.0	18	—	17	—	46	—

(注) 包括利益 29年2月期第2四半期 108百万円 (139.3%) 28年2月期第2四半期 45百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第2四半期	11.22	—
28年2月期第2四半期	5.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年2月期第2四半期	2,056	1,540	74.8	184.13
28年2月期	2,628	1,450	55.1	173.48

(参考) 自己資本 29年2月期第2四半期 1,538百万円 28年2月期 1,448百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	2.50	—	2.50	5.00
29年2月期	—	2.50	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年2月期の連結業績予想（平成28年3月1日～平成29年2月28日）

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,230	△1.1	80	△39.1	76	△39.1	277	—	33.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）、除外 1社（社名）（株）サンエス

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年2月期2Q	8,490,103株	28年2月期	8,483,603株
② 期末自己株式数	29年2月期2Q	134,638株	28年2月期	134,433株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年2月期2Q	8,350,559株	28年2月期2Q	8,228,800株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策・金融政策により緩やかな回復基調にはあるものの、英国のEU離脱問題などから世界経済の減速が懸念され、当社グループを取り巻く環境は、消費者の節約志向など個人消費の低迷により依然として厳しい状況が続いています。

このような中、当社グループは当連結会計年度から国内子会社2社（㈱サンエス、㈱ケー・ディー・システム）を吸収合併して、事業運営の効率化を図るとともに、オリジナル商品の比率を拡大し、併せて引き続き諸経費の削減に努め更なる収益基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、2,325百万円（前年同四半期比11.7%減）となりましたが、営業利益は102百万円（前年同四半期比467.3%増）、経常利益は99百万円（前年同四半期比484.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は93百万円（前年同四半期比100.6%増）となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

<キャラクターエンタテインメント事業>

キャラクターエンタテインメント事業におきましては、「ドラえもん」「ひつじのショーン」等の定番キャラクターが好調に推移しましたが、前年同期226百万円の売上を計上したセールスプロモーション部門の大幅縮小により、売上高は1,513百万円（前年同四半期比6.5%減）となりました。一方、商品採算性の向上や諸経費の削減に積極的に取り組んでまいり、営業利益は125百万円（前年同四半期比1,083.1%増）と大幅に改善いたしました。

<キャラクター・ファンシー事業>

キャラクター・ファンシー事業におきましては、「ドラゴンクエスト」「ポケットモンスター」「星のカービィ」といったゲームキャラクター関連の好調に加え、「スヌーピー」「アンパンマン」といった定番キャラクターやオリジナルの「もちもちマスコット」の商品展開も引き続き順調に推移し、アニメキャラクター専門店等への売上は伸長しました。但し、前期好調であった「ふなっしー」や「妖怪ウォッチ」等の主要販路であったキャラクターファンシー専門店の落ち込みをカバーするまでには至らず、売上高は811百万円（前年同四半期比20.1%減）、営業損失は23百万円（前年同四半期は12百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて572百万円減少し、2,056百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加額68百万円により一部相殺されたものの、現金及び預金の減少額552百万円、商品の減少額62百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて661百万円減少し、516百万円となりました。これは主に、買掛金の増加額28百万円により一部相殺されたものの、短期借入金の減少額700百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて89百万円増加し、1,540百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加額72百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて552百万円減少し、582百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、183百万円（前年同期は123百万円の使用）となりました。

これは主に、売上債権の増加額47百万円により一部相殺されたものの、税金等調整前四半期純利益100百万円、たな卸資産の減少額62百万円、仕入債務の増加額28百万円があったこと等を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、14百万円（前年同期は246百万円の獲得）となりました。

これは主に、固定資産の取得による支出13百万円があったこと等を反映したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、719百万円（前年同期は20百万円の使用）となりました。

これは主に、短期借入金の返済による支出700百万円、配当金の支払額20百万円があったこと等を反映したものであります

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の連結業績予想につきましては、平成28年8月2日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、当社の連結子会社かつ特定子会社でありました株式会社サンエスは、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

なお、特定子会社の異動に該当していませんが、株式会社サンエスと同様に株式会社ケー・ディー・システムも当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,135,330	582,893
受取手形及び売掛金	576,653	644,982
電子記録債権	111,371	89,788
商品	256,960	194,187
その他	56,142	71,306
貸倒引当金	△4,533	△3,624
流動資産合計	2,131,925	1,579,534
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	103,036	104,586
減価償却累計額	△79,834	△91,437
建物及び構築物（純額）	23,202	13,148
車両運搬具	7,765	3,450
減価償却累計額	△6,931	△2,790
車両運搬具（純額）	833	659
その他	142,975	149,901
減価償却累計額	△120,927	△129,089
その他（純額）	22,048	20,812
土地	308,298	308,298
有形固定資産合計	354,381	342,918
無形固定資産	67,156	55,628
投資その他の資産		
投資有価証券	33,226	37,790
退職給付に係る資産	40,077	38,705
その他	20,288	19,660
貸倒引当金	△18,307	△17,721
投資その他の資産合計	75,285	78,435
固定資産合計	496,823	476,981
資産合計	2,628,749	2,056,516

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	264,874	293,824
短期借入金	700,000	—
未払法人税等	2,481	11,474
繰延税金負債	72	388
賞与引当金	15,365	13,800
その他	132,183	135,700
流動負債合計	1,114,976	455,188
固定負債		
繰延税金負債	15,924	13,933
役員退職慰労引当金	42,626	42,947
その他	4,834	4,350
固定負債合計	63,385	61,231
負債合計	1,178,362	516,420
純資産の部		
株主資本		
資本金	460,850	461,997
資本剰余金	491,788	492,935
利益剰余金	554,613	627,405
自己株式	△51,352	△51,405
株主資本合計	1,455,900	1,530,932
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,203	11,360
繰延ヘッジ損益	△11,632	△2,032
為替換算調整勘定	△3,047	△1,777
その他の包括利益累計額合計	△7,476	7,550
新株予約権	1,962	1,612
純資産合計	1,450,386	1,540,096
負債純資産合計	2,628,749	2,056,516

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
売上高	2,634,278	2,325,113
売上原価	1,942,660	1,636,415
売上総利益	691,617	688,698
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	249,079	184,384
賞与引当金繰入額	11,729	13,800
退職給付費用	9,108	7,629
役員退職慰労引当金繰入額	△5,818	3,189
荷造運搬費	115,870	120,464
貸倒引当金繰入額	2,278	△1,380
その他	291,290	258,039
販売費及び一般管理費合計	673,538	586,125
営業利益	18,079	102,572
営業外収益		
受取利息	69	28
受取配当金	337	355
受取家賃	2,793	—
受取補償金	—	2,179
その他	2,636	1,297
営業外収益合計	5,837	3,861
営業外費用		
支払利息	4,913	1,633
為替差損	1,638	4,969
賃貸原価	246	—
その他	37	13
営業外費用合計	6,835	6,615
経常利益	17,080	99,818
特別利益		
固定資産売却益	62,029	50
新株予約権戻入益	684	187
特別利益合計	62,713	238
特別損失		
固定資産除却損	637	0
固定資産売却損	39	—
特別退職金	29,256	—
特別損失合計	29,933	0
税金等調整前四半期純利益	49,860	100,057
法人税、住民税及び事業税	4,640	7,815
法人税等調整額	△1,482	△1,422
法人税等合計	3,158	6,392
四半期純利益	46,702	93,664
親会社株主に帰属する四半期純利益	46,702	93,664

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)
四半期純利益	46,702	93,664
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,546	4,156
繰延ヘッジ損益	△3,608	9,599
為替換算調整勘定	△225	1,270
その他の包括利益合計	△1,288	15,026
四半期包括利益	45,413	108,691
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,413	108,691
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	49,860	100,057
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,117	△1,565
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△98,442	320
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,248	△1,495
受取利息及び受取配当金	△407	△384
支払利息	4,913	1,633
固定資産売却損益 (△は益)	△61,989	△50
固定資産除却損	637	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△145,820	△47,128
たな卸資産の増減額 (△は増加)	70,600	62,770
仕入債務の増減額 (△は減少)	53,858	28,999
その他	16,612	40,430
小計	△112,046	183,586
利息及び配当金の受取額	428	464
利息の支払額	△4,904	△1,446
法人税等の支払額	△7,323	△1,076
法人税等の還付額	—	2,040
営業活動によるキャッシュ・フロー	△123,845	183,568
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	249,156	51
有形固定資産の取得による支出	△5,600	△10,005
無形固定資産の取得による支出	△750	△3,075
保険積立金の解約による収入	5,000	—
その他	△959	△975
投資活動によるキャッシュ・フロー	246,847	△14,005
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△700,000
自己株式の取得による支出	△42	△53
株式の発行による収入	—	2,294
配当金の支払額	△20,518	△20,798
その他	—	△483
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,560	△719,040
現金及び現金同等物に係る換算差額	328	△2,959
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	102,769	△552,437
現金及び現金同等物の期首残高	904,422	1,135,330
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,007,191	582,893

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,618,274	1,016,004	2,634,278	—	2,634,278
セグメント間の 内部売上高又は振替高	728	19,830	20,558	(20,558)	—
計	1,619,002	1,035,834	2,654,836	(20,558)	2,634,278
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	10,592	△12,992	△2,399	20,479	18,079

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額20,479千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,513,310	811,803	2,325,113	—	2,325,113
セグメント間の 内部売上高又は振替高	6,695	7,987	14,683	(14,683)	—
計	1,520,005	819,791	2,339,796	(14,683)	2,325,113
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	125,322	△23,190	102,131	441	102,572

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額441千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。